

# 躍動感あふれるステージ

## コモン ビート ミュージカル公演

阿智村清内路地区に引かれ、同地区住民との交流を続けている首都圏の若者らでつくるNPO法人「コモンビート」(中島康滋代表理事)のミュージカル「ナカトピア」の公演が十二日、同村公民館であり、村民ら約三百五十人がエネルギーあふれるステージに見入っていた。

同法人などは、数年ほど前から同地区住民宅で農家民泊を行うなど交流を重ねてきた。同ミュージカルは法人設立五周年を記念して創作され、今年五月に同地区で最終稽古を実施。その際、見学した住民らが「ぜひ阿智村でも上演してほしい」と呼びかけ、櫻井久江旧清内路村長を長とする実行委員会を組織。今回の公演実現に向け活動を行ってきた。

ミュージカルは、二つの部族が肥沃な土地「ナカトピア」を巡る争いの勃発。そして「当たり前前の幸せ」を取り戻そうと解決策を探していくストーリー。若者たちの熱い気持ちがあつた。



ミュージカル「ナカトピア」のフィナーレの様子